## 本調査のアンケート用紙

## 2007年富山県内企業貿易実態調査 調査票

貴社名 (貴事務所名)			
記入者名			
所属部署名			
電話番号		FAX 番号	
<u> </u>		<u> </u>	
1. 貴社の概要につ	レンプ		
2 1,		分析処理されるため	社名等の公表はいたしません。
<u>以下にこ回名( 7.5</u>	-/CV /CP 1在Y& 9 · · C MLET HIS C	- <u>万</u>	上右中の五数はいたしません。
【設問1】以下、貴	貴社の概要についてお尋れ	<b>aします。</b>	
(1) 貴社の業種	(単一回答:以下から最も当て	はまる分類ひとつを選	択し、チェック印をつけてくだ
さい)			
□製造業 □1 食料品	□2 繊維·衣料	□3 木材・紙製品	□4 化学
□5 医療品・化粧品		□7 窯業・土石	
		□11 一般機械・部品	
□13 自動車・部品	□14 その他輸送機械	□15 精密機器	□16 家具・住宅部材
	製品 □18 その他製造業		
□卸売業(主要取扱			)
□小売業(主要取扱 □サービス業(主要			)
ロリーレへ来(主要	さり一し入力野・		)
(2) 貴社の資本金		百万円	
(3) 貴社の従業員	数	人	
(4) 卑牡の 2006 年	: 床の翌日字建		
(4) 貴社の 2006 年 □1 実績あり-	-艮の貝勿夫領 →【設問2】へ □2 実績:	なし→ アンケートは	:以上で終了です。
2. 輸入について			
「 <b>設</b> 朗 9 】 <b>豊</b> 社 $\sigma$	) 2006 年度の輸入宝績()	関控輪 ス オ、今オ。) ノ	は以下のどれに該当します な
【欧阳4】其在少			あかしかこれがに終日 しみり
か。			
□1 宝績あり→	$(1) \sim \square 2^{\frac{1}{2}}$	<b>主</b> 績かし→【設問・	31 ^

(1) 貴社の輸入品 □1製品	品の種別は以下のどれに該当しますか。 □2 半製品・部品 □3 原材料	
□1 直接輸入 □3 直接輸入 と	が能の種別は以下のどれに該当しますか。(複数回答可) □2 間接輸入(商社等を通じての輸入) と間接輸入の併用→金額比率(概算) :間接輸入= : )	
(3) 貴社の主要輔	<b>介入元はどこですか。(複数回答可)</b>	
アジア	□1 韓国 □2 北朝鮮 □3 台湾 □4 シンガポール	
(中国除く)	□5 インドネシア □6 マレーシア □7 フィリピン □8 タイ □9 ベトナム	
	□10 ミャンマー □11 インド □12 スリランカ	
	□13 その他( )	
中国		
	*具体的に	
	□a 遼寧省 □b 黒竜江省、吉林省 □c 江蘇省 □d 広東省 □e 北京 □f 上海 □g 香港 □h その他( )	
欧州	□15 アイルランド □16 英国 □17 イタリア □18 ドイツ □19 フランス	
	□20ベルギー □21 オランダ □22 スイス □23 ノルウェー □24 ロシア	
	□25 その他 ( )	
北米	□26 米国 □27 カナダ	_
中南米	□28 メキシコ □29 ブラジル □30 チリ □31 その他(	
オセアニア	□32 オーストラリア □33 ニュージーランド □34 その他(	)
その他の地域	□35 中近東 □36 アフリカ □37 その他(	)
さい) ①金額 □a100 万円未満 □d1,000 万超~ □g5 億超~10 億 ②数量 □1 1 トン未満 □4 50 トン以上: □7 1,000 トン以 ③頻度	年度の輸入実績は以下のどれに該当しますか。(①②それぞれについてお答えくだ	
□1増加した	責社の輸入量(数量)は、前年度(2005年度)に比べどのように変化しましたか。 □2減少した □3特に変化しなかった  「増加したあるいは減少したとお答えの場合、その理由は以下のどれに該当します	
か。 ①増加した場合 □1 輸入価格の何 □3 国内需要の打 □5 海外拠点に	低下 □2 輸入品の品質向上→国・地域 ( ) 広大 □4 国内調達の困難化 おける生産比率の拡大→国・地域 ( )	
□6 その他(	)	

②減少した	場合	
□1 輸入価格	格の下げ止まり □2 輸入品の品質難→国・地域( )	
□3 国内需要	要の縮小 □4 国内調達の易化	
□5 輸入元分	企業、海外関連企業の経営不振→国・地域(      )	
□6 その他		
□1 為替リン □4 安定供約 □7 同業他を □11 その他 (8) 貴社は加□ □1 行って	は輸入に関してどのようなことが課題となっていますか。(複数回答可) スク □2 国内市場の低迷 □3 品質のばらつき 給の確保が困難 □5 新規取引相手の発掘が困難 □6 高額な輸送コスト 社の競合 □8 貿易実務者の不足 □9 言語 □10 取引先の信用情報の不足 1 ( )  工再輸入(加工・組立てのため原材料等を輸出し、製品の再輸入)を行っていますか。 ている→国・地域( ) □2 行っていない  入元以外で、今後どの国・地域からの輸入を希望しますか。(複数回答可)	
アジア	□1 韓国 □2 北朝鮮 □3 台湾 □4 シンガポール	
(中国除く)	□5 インドネシア □6 マレーシア □7 フィリピン □8 タイ □9 ベトナム	
	□10 ミャンマー □11 インド □12 スリランカ	
	□13 その他 ( )	
中国	□14 中国	
	*具体的に	
	□a 遼寧省 □b 黒竜江省、吉林省 □c 江蘇省 □d 広東省 □e 北京	
	□f 上海 □g 香港 □h その他 ( )	
欧州	□15 アイルランド □16 英国 □17 イタリア □18 ドイツ □19 フランス	
	□20 ベルギー □21 オランダ □22 スイス □23 ノルウェー □24 ロシア	
	□25 その他 ( )	
北米	□26 米国 □27 カナダ	
中南米	□28 メキシコ □29 ブラジル □30 チリ □31 その他(	)
オセアニア	□32 オーストラリア □33 ニュージーランド □34 その他(	)
その他の地域	□35 中近東 □36 アフリカ □37 その他(	)
	□38 今のところ未定	
. 輸出について 【設問 3】貴社	の 2006 年度の輸出実績(間接輸出も含む)は以下のどれに該当します	
か。		
□1 実績	あり→(1)へ □2 実績なし→【設問4】へ	
(1) 豊朴の藍	<b>輸出品の種別は以下のどれに該当しますか。</b>	
(1) 負任の¶ □1 製品	□2 半製品・部品 □3 原材料	

3.

(2) 貴社の輸出	出形態の種別は以下のどれに該当しますか。(複数回答可)	
□1 直接輸出	□2 間接輸出(商社等を通じての輸出)	
	出と間接輸出の併用→金額比率(概算)	
(直接輸品	出:間接輸出=	
(3) 貴社の主要	要輸出先はどこですか。(複数回答可)	
アジア	□1 韓国 □2 北朝鮮 □3 台湾 □4 シンガポール	
(中国除く)	□5 インドネシア □6 マレーシア □7 フィリピン □8 タイ	□9ベトナム
	□10 ミャンマー □11 インド □12 スリランカ	
	□13 その他 ( )	
中国	□14 中国	
	*具体的に	
	□a 遼寧省 □b 黒竜江省、吉林省 □c 江蘇省 □d 広東	省 □e 北京
	□f 上海 □g 香港 □h その他(	)
欧州	□15 アイルランド □16 英国 □17 イタリア □18 ドイツ	□19 フランス
	$\square$ 20 ベルギー $\square$ 21 オランダ $\square$ 22 スイス $\square$ 23 ノルウェー	・ □24 ロシア
	□25 その他( )	
北米	□26 米国 □27 カナダ	
中南米	□28 メキシコ □29 ブラジル □30 チリ □31 その他(	
オセアニア	$\square$ 32 オーストラリア $\square$ 33 ニュージーランド $\square$ 34 その他(	)
その他の地域	□35 中近東 □36 アフリカ □37 その他(	)
□d1,000 万超 □g5 億超~1 ②数量 □1 1 トン未満 □4 50 トン以」 □7 1,000 トン ③頻度	満 □b100 万超~500 万円 □c500 万超~1,000 万円 2~5,000 万円 □e5,000 万円超~1 億円 □f1億超~5 億円 0 億円 □h10 億超~50 億円 □i50 億円超 □2 1 トン以上 10 トン未満 □3 10 トン以上 50 トン未満 上 100 トン未満 □5 100 トン以上 500 トン未満 □6 500 トン以上 1 以上 5,000 トン未満 □8 5,000 トン以上 10,000 トン未満 □9 コ 以下 □b年間 7~12 回 □c年間 13~24 回 □d年間 24 回以上	
	の貴社の輸出量 (数量) は、前年度 (2005 年度) に比べどのように変 □2 減少した □3 特に変化しなかった	を化しましたか。
(6) 上記(5) か。 ①増加した場合	で増加したあるいは減少したとお答えの場合、その理由は以下のと 合	ごれに該当します
	カの向上 □2 輸出先需要の拡大→国・地域(	)
□3 関連企業の	○海外進出→国・地域( )	
□4 生産ライン	ン等の維持 □5 内需不振による輸出シフト □6 その他(	)
②減少した場	合	
	力の低下 □2 輸出先の需要縮小→国・地域(	)
	の海外からの撤退→国・地域(	
□4 生産ライ:	ン等の縮小 □5 輸出先企業の経営不振 □6 その他(	)

□7 同業他社の	グ等の規格情報 □5 新規取引相手の発掘が困難 □6 高額な輸送コスト の競合 □8 貿易実務者の不足 □9 言語 □10 取引先の信用情報の不足
□11 その他(	
	F輸出(加工・組立てのため原材料等を輸入し、製品の再輸出)を行っていますか。 ている→国・地域( ) □2 行っていない
(9) 現在の輸出	先以外で、今後どの国・地域への輸出を希望しますか。(複数回答可)
アジア	□1 韓国 □2 北朝鮮 □3 台湾 □4 シンガポール
(中国除く)	□5 インドネシア □6 マレーシア □7 フィリピン □8 タイ □9 ベトナム
(中国体人)	$\Box 10 = 10 = 11 = 11 = 11 = 11 = 11 = 11 $
	□10 ミャンマー □11 インド □12 スリランガ □13 その他( )
中国	□14 中国
十四	*具体的に
	□a 遼寧省 □b 黒竜江省、吉林省 □c 江蘇省 □d 広東省 □e 北京
	□f 上海 □g 香港 □h その他( )
	□15 アイルランド □16 英国 □17 イタリア □18 ドイツ □19 フランス
,,,,	□20ベルギー □21 オランダ □22 スイス □23 ノルウェー □24 ロシア
	□25 その他( )
 北米	□26 米国 □27 カナダ
中南米	□28メキシコ □29ブラジル □30チリ □31その他(
オセアニア	□32 オーストラリア □33 ニュージーランド □34 その他(
その他の地域	□35 中近東 □36 アフリカ □37 その他 (
	□38 今のところ未定
J用港湾につい	T
用港湾につい	て
,, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
,, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	て 刊用港湾の <b>2006</b> 年度の輸入実態について、おたずねします。
問4】以下、禾	刊用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。
<b>男4】以下、禾</b> 輸入で利用した?	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。 生は、どこですか。(複数回答可)
<b>問4】以下、禾</b> 輸入で利用したネ □1 伏木富山ネ	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。 港は、どこですか。(複数回答可) 港(伏木港・富山港・富山新港) □2 名古屋港 □3 東京港 □4 横浜港
<b>問4】以下、禾</b> 輸入で利用したネ □1 伏木富山ネ	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。 生は、どこですか。(複数回答可)
<b>問4】以下、</b> 輸入で利用した □1 伏木富山港 □5 大阪港	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。 港は、どこですか。(複数回答可) 港(伏木港・富山港・富山新港) □2 名古屋港 □3 東京港 □4 横浜港
<b>間4】以下、</b> 乗 輸入で利用したネ □1 伏木富山ネ □5 大阪港 輸入実績(重量)	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。
<b>間4】以下、</b> 乗 輸入で利用したネ □1 伏木富山ネ □5 大阪港 輸入実績(重量)	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。
<b>間4】以下、</b> 和 輸入で利用した注 □1 伏木富山港 □5 大阪港 輸入実績(重量) □1 実績なし □5 30%以上 □8 60%以上	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。   選は、どこですか。(複数回答可)
<b>間4】以下、</b> 和 輸入で利用した注 □1 伏木富山港 □5 大阪港 輸入実績(重量) □1 実績なし □5 30%以上 □8 60%以上	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。   とは、どこですか。(複数回答可)
<b>間4】以下、</b> 和 輸入で利用した □1 伏木富山湾 □5 大阪港 輸入実績(重量) □1 実績なし □5 30%以上 □8 60%以上 □11 90%以上	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。   選は、どこですか。(複数回答可)   選(伏木港・富山港・富山新港)   □2 名古屋港   □3 東京港   □4 横浜港   □6 神戸港   □7 金沢港   □8 直江津港   □9 その他(
間4】以下、系 輸入で利用した □1 伏木富山港 □5 大阪港 輸入実績(重量) □1 実績なし □5 30%以上 □8 60%以上 □11 90%以上 □11 90%以上	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。   選は、どこですか。(複数回答可)
間4】以下、系 輸入で利用した □1 伏木富山港 □5 大阪港 輸入実績(重量) □1 実績なし □5 30%以上 □8 60%以上 □11 90%以上 □11 90%以上 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。   選は、どこですか。(複数回答可)
<b>閉4】以下、</b> 輸入で利用した □1 伏木富山港 □5 大阪港 輸入実績(重量) □1 実績なし □5 30%以上 □8 60%以上 □11 90%以上 □11 90%以上	別用港湾の 2006 年度の輸入実態について、おたずねします。   としまします。

4.

(4) 伏木富山港を利用した輸入貨物の荷姿及びコンテナの区別はどうですか。 □1 殆ど在来貨物 □2 在来貨物の方が多い □3 在来貨物とコンテナが半々 □4 コンテナの方が多い □5 殆どコンテナ
【設問 5】以下、利用港湾の 2006 年度の輸出実態について、おたずねします。
(1)輸出で利用した港は、どこですか。(複数回答可) □1 伏木富山港 (伏木港・富山港・富山新港) □2 名古屋港 □3 東京港 □4 横浜港 □5 大阪港 □6 神戸港 □7 金沢港 □8 直江津港 □9 その他 ( )
(2)輸出実績(重量)のうち、地元港である伏木富山港を利用した割合はどれぐらいですか。 □1 実績なし □2 10%未満 □3 10%以上 20%未満 □4 20%以上 30%未満 □5 30%以上 40%未満 □6 40%以上 50%未満 □7 50%以上 60%未満 □8 60%以上 70%未満 □9 70%以上 80%未満 □10 80%以上 90%未満 □11 90%以上 100%未満 □12 100%
<ul> <li>(3) 伏木富山港以外の港、空港も利用して輸出している場合、伏木富山港の 2006 年度の利用比率は、前年度(2005 年度)に比べどのように変化しましたか。</li> <li>□1 増加した(理由: )</li> <li>□2 減少した(理由: )</li> <li>□3 特に変化しなかった</li> </ul>
(4) 伏木富山港を利用した輸出貨物の荷姿及びコンテナの区別はどうですか。 □1 殆ど在来貨物 □2 在来貨物の方が多い □3 在来貨物とコンテナが半々 □4 コンテナの方が多い □5 殆どコンテナ
【設問 6】以下、少量貨物の取扱例として、他社の貨物との混載でコンテナ輸送する場合がありますが、2006年度の実態について、おたずねします。
(混載コンテナを利用していない場合は、記載不要)
<ul> <li>(1) 混載コンテナを利用する貨物量は、どれぐらいですか。</li> <li>(輸入) □1 1 トン未満 □2 1 トン以上 10 トン未満 □3 10 トン以上 50 トン未満 □4 50 トン以上 100 トン未満 □5 100 トン以上 500 トン未満 □6 500 トン以上</li> </ul>
(輸出) □7 1 トン未満 □8 1 トン以上 10 トン未満 □9 10 トン以上 50 トン未満 □10 50 トン以上 100 トン未満 □11 100 トン以上 500 トン未満 □12 500 トン以上
<ul> <li>(2) 混載コンテナ形態の貨物について、次のどれに該当しますか。</li> <li>□1 伏木富山港のみを利用している</li> <li>□2 伏木富山港を利用しているが、他の港(港名: ) も利用している</li> <li>□3 伏木富山港以外の港(港名: ) のみを利用している</li> </ul>

れに該	コンテナ形態の貨物について、伏木富山港以外の港を 当しますか。 1 利用したい航路がない	利用している場合、	その理由は、次のと
	2 他の港を利用した方が便利である。 3 他の港と比べ、トータルコスト(海上運賃、陸送費 4 荷主が他の港を指定している	、保管費等を含む)	が高い
	5 貿易窓口である本社、親会社等が伏木富山港以外を	· · <del>- ·</del> ·	
	7 その他(	)	
【設問7】	2006 年度に伏木富山港を利用した事業所の	方におたずねしま	<b>きす。</b>
(	(利用実績がない場合は、記載不要)		
(1) 伏木	:富山港を利用した理由は、どれに該当しますか。(複数	(回答可)	
_	1 荷主が伏木富山港を指定している		
	Indiameter and State of the Indiameter in Indiameter in Indiameter in Indiameter in Indiameter in Indiameter in Indiamet	訳している	
	4 必要な港湾設備が整っている  5 現状の航路、寄港頻度でも利便性が高い		
_	6 他港利用と比較して、トータルコスト(海上運賃、	陸送費、保管費等を	ト含む) が安い
	7 港までの距離が近いため、国内の交通事情等に左右		
	8 船混みやコンテナターミナル内の混雑が少なく、貨	貨物の受取り、船積み	みまでの時間が早い
	9 通関時間が早い		
	10 その他(	)	
(2) 伏木	:富山港以外の港も利用した場合、一部しか伏木富山港	を利用しなかった理	型由は、どれに該当し
ますか	a。(重複回答可)		
	1 荷主が他の港を指定している		
_	2 貿易窓口である本社、親会社等が他の港を選択して		
	3 商社経由の間接貿易であり、商社が他の港を選択し	ている	
	4 利用したい航路がない		
	5 利用したい航路の便数が少ない 16 海上輸送時間が長い		
	17 他の港と比べ、トータルコスト(海上運賃、陸送費	・ 保管費等を会す)	が喜い
	8 通関・検疫等に時間がかかる	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	% . l⊞1 ∧
	9 港湾設備の不足や不備(具体的に:		)
	10 その他(	)	
【設問 8】	2006 年度に伏木富山港を全く利用していない	ハ事業所の方にお	おたずねします。
(	(利用実績がある場合は、記載不要)		
(1) 2005	5年度以前を含めた伏木富山港の利用実績はどれに該当	しますか。	
_	1 2006年度の利用実績はなかったが、以前は利用して	こいた	
	2 これまでに利用したことはない		

(2)	伏木富	山港を利用しなかった場合、その理由は、どれに該当しますか。(重複回答可)	
	$\Box 1$	荷主が他の港を指定している	
	$\square 2$	貿易窓口である本社、親会社等が他の港を選択している	
	$\square 3$	商社経由の間接貿易であり、商社が他の港を選択している	
	$\Box 4$	利用したい航路がない	
	$\Box 5$	利用したい航路の便数が少ない	
	$\Box 6$	海上輸送時間が長い	
	$\Box 7$	他の港と比べ、トータルコスト(海上運賃、陸送費、保管費等を含む)が高い	
	□8	通関・検疫等に時間がかかる	
	$\square 9$	港湾設備の不足や不備(具体的に:	)
	$\Box 10$	その他(	
(3)	□1 □2 □3 □4	うな条件が整えば、伏木富山港を利用したいと考えますか。(重複回答可) 荷主、貿易窓口である本社、親会社、商社等による意思決定 海上運賃、陸送費、保管費等の引き下げ 海上輸送時間(日数)の短縮 通関・検疫等の充実 既存航路の増便[現状] □a 韓国(釜山) 航路[週5便] □b 中国(上海・青島・大連・寧波) 航路[週2便]	
	□6 □7	□c 中国・韓国(釜山・光陽・大連・青島) 航路 [4週 □d ロシア沿海地方(ボストーチヌィ) 航路 [月1便] 新規航路の開設(国・都市名、頻度等: 港湾設備の機能強化(具体的に:	1 便 ) )
	$\square 8$	その他(	

以上